



関台だより

令和3年6月1日発行

第3号（6月号）

発行者 校長 佐藤 雅彦

教育目標 ○よく考えてやりぬこう ○なかよく助け合おう ○つよい心とからだをつくろう

今だからこそ！－「心をついに」－

校長 佐藤 雅彦

運動会が、緊急事態宣言の再延長ということで、実施できなくなりました。毎日精一杯練習を重ねている子供たちや先生方の姿を見ていると、本当にやりきれない気持ちになります。運動会はできなくても、ここまで準備してきたことを無駄にしないためになんとかできないかと、「体育学習発表会」という別の形での実施を考えました。今回の判断に関しては様々なお考えがあるとは思いますが、「緊急事態」という現在の状況を熟慮しての判断です。申し訳ございません。

運動会は当日の頑張りももちろんですが、当日までの過程において、精一杯取り組むことやできないことに諦めずに取り組んでできるようになる経験、友達と心をついにして力を合わせる事の素晴らしさなどを体得することにも大きな意味があります。今年度も準備段階で、子供たちにふだんの学習ではできない多くの経験をさせて成長させたいという教師の思いと、それに応えて精一杯取り組もうとする子供たちの姿が毎日見られています。このことは学校HPの学校日記でも何度か紹介しています。当日も「心をついに」頑張り子供たちを応援します。

さて、コロナ禍の中での様々な制限を強いられる生活が始まって1年以上がたちました。不安と戦いながら「明けない夜はない」と信じ、平穏な日々を迎えたいというのは誰もが思うところでしょう。昨年度は休校措置がとられた学校ですが、今年度は感染防止対策を講じながらの教育活動を行っています。毎朝笑顔で元気な挨拶をくれる子供たちを見ていると、今だからこそ大人が子供たちに伝えなければならないことがあるという気がしてなりません。

それは「思いやり」と「支え合い」ではないでしょうか。人間は皆それぞれの考えや思いをもって生きています。それも大切なことです。でもその違う人間一人一人が同じ思いをもった時、そのエネルギーは何倍にもなります。私たちの心には他人のせいにして、責めたりして自己の主張を通したくなる気持ちも存在します。でも一呼吸おいて考え、相手を思いやりみんなで支え合う、そうすることによってみんなでこの辛い時期を乗り越えようとする事を子供たちに伝えたいと考えます。学校だけでなく、子供たちを取り巻く多くの大人の支えが必要です。ふだんの生活でも、「心をついに」する大切さを私たち大人が子供たちに伝えていきたいと思います。

6月行事予定表(23日)

日	曜	行 事	SC来校日
1	火	安全指導・安全点検	◆
2	水		
3	木	セーフティ教室(1,2)	◇
4	金	体育学習発表会前日準備係打ち合わせ②	◇
5	土	体育学習発表会(表現)	
6	日		
7	月	振替休業日	
8	火		◆
9	水		
10	木		◇
11	金	体育学習発表会(徒競走)委員会活動	◇
12	土		
13	日		
14	月	全校朝会 学習教室	
15	火		◆
16	水		

17	木		◇
18	金	クラブ活動	◇
19	土		
20	日		
21	月	全校朝会・歯磨きカレンダー配布 学習教室	
22	火	児童集会 植栽(4)	◆
23	水		
24	木	植栽予備日	◇
25	金		◇
26	土	土曜授業 水道キャラバン(4)	
27	日		
28	月	全校(音楽)朝会 学習教室	
29	火	TGG(6)	◆
30	水		

※スクールカウンセラー(SC) ◆川島先生 ◇寺島先生

※6月後半に避難訓練を実施します。